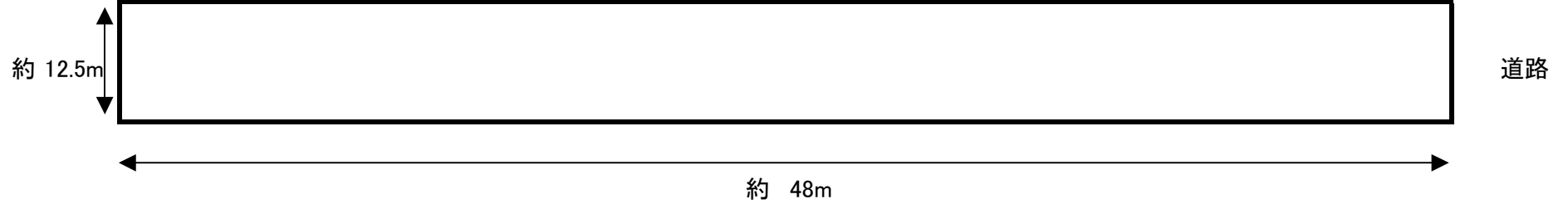


【資料17】 改良するほ場図

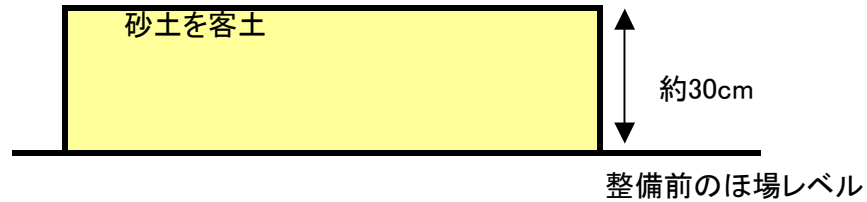
ほ場番号 12-2

面積 約 600m²

(1) 平面図



(2) 横断図



(3) 数量

ア 客土

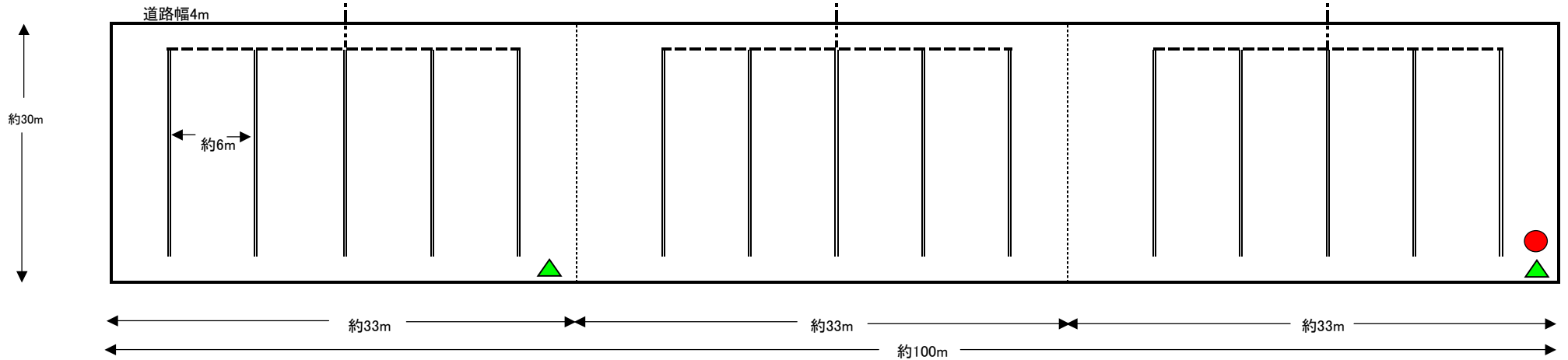
鳴門地域砂地畑と同じ条件にする(客土使用材料は、県担当者の確認のもと承諾を得ること)。

【資料17】 改良するほ場図

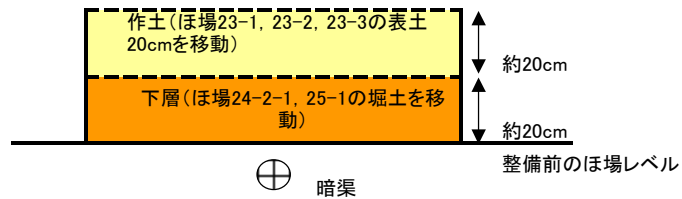
ほ場番号 14-1

面積 約 3,000m²

(1) 平面図



(2) 横断図



(3) 数量

ア 客土

作土客土厚さ約20cm

下層客土厚さ約20cm

イ 暗渠他

構造物	径(mm)	延長(m)	地下埋設深さ(m)
重圧管	150	約18	約0.6
塩ビ管	150	約72	
素焼管	150	約390	

ウ その他

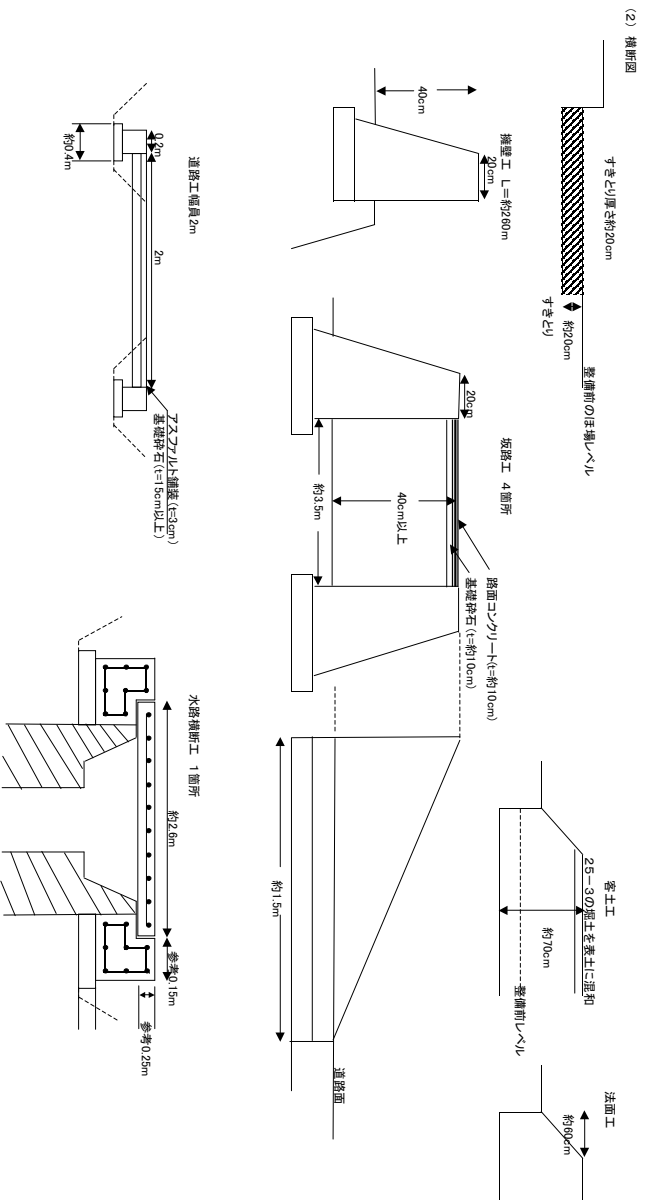
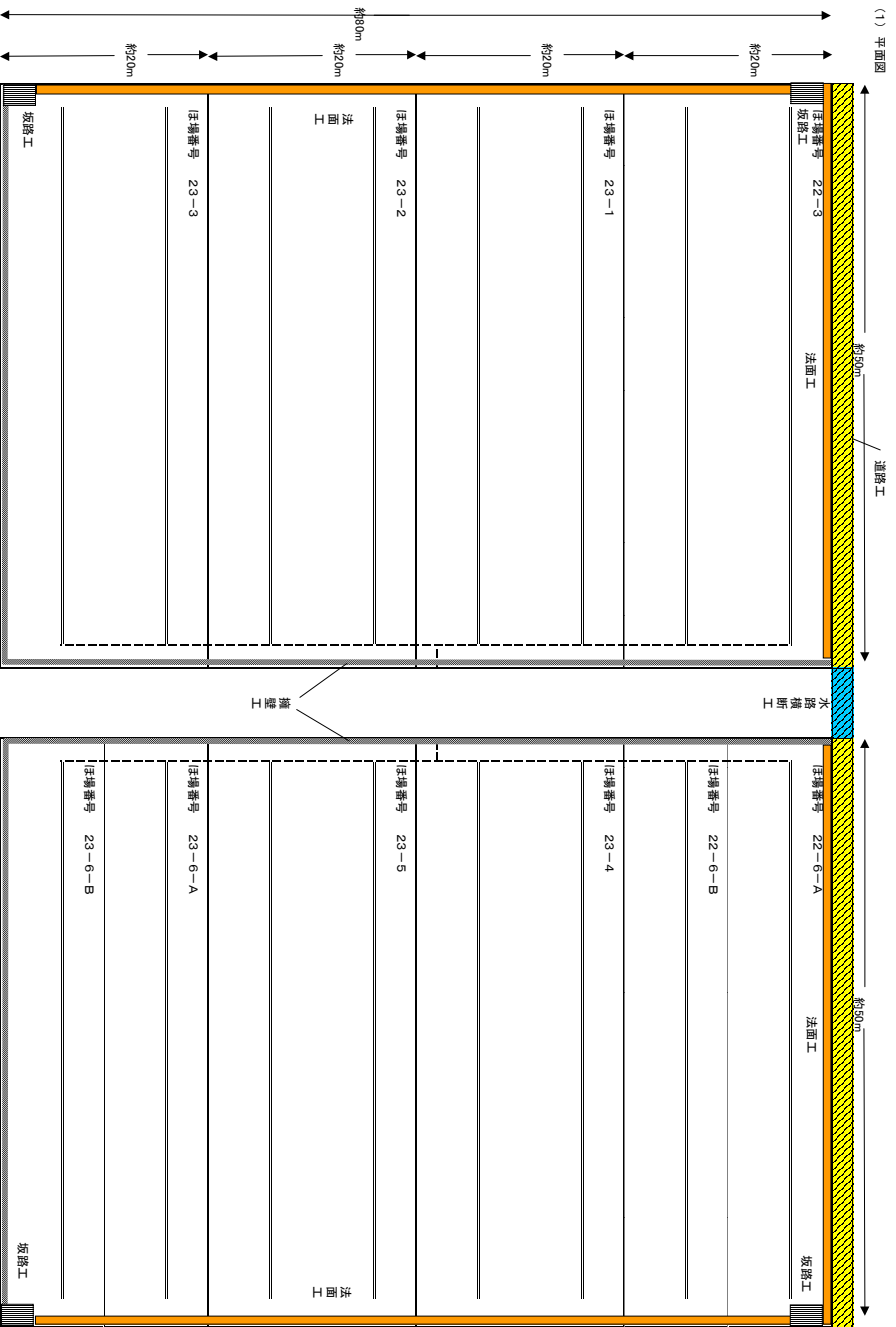
電源盤、地下水取入口など

凡 例	構 造 物
-----	重圧管
- - - - -	塩ビ管
=====	素焼管
▲	地下水取り入れ口
●	電源盤

【資料17】 改良するほ場図

ほ場番号 22-9、23-1、23-2、23-3、22-6-A、22-6-B、23-4、23-5、23-6-A、23-6-B

面積 約8,000m²



(3) 数量

NO.	品名	数量	単位	特記事項
①	直挿工事費			
	埋込工	1	式	既設道路、コンクリート層
	擁壁工	1	式	コンクリート=約260m、H=0.4m
	法面工	1	式	L=約260m
	坂路工	1	式	4箇所
	客土工	1	式	客土に、ほ場番号25-30の客土を混和する。
	暗渠排水溝	1	式	約10mピッチ
	道路工	1	式	幅員2m、水路橋断含む
	②諸経費	1	式	

凡例	構造物
---	埋込管
▬	素砕管
▨	道路工
■	水路橋断工
▬	擁壁工
■	法面工
▨	坂路工

条件①:客土厚土約70cmは埋込管を代表する土層で、異相数値に達する土層であること(客土使用材料は、果担当者の確認のもと取戻を得ること)。

条件②:暗渠排水は短辺方向、素砕管土管φ150、ほ場間の水路へ排水(値亡管)

条件③:暗渠排水において、砕石(練地底砕石)は30cm、全面ではない。

条件④:坂路はほ場2北、南の計2箇所ずつ。

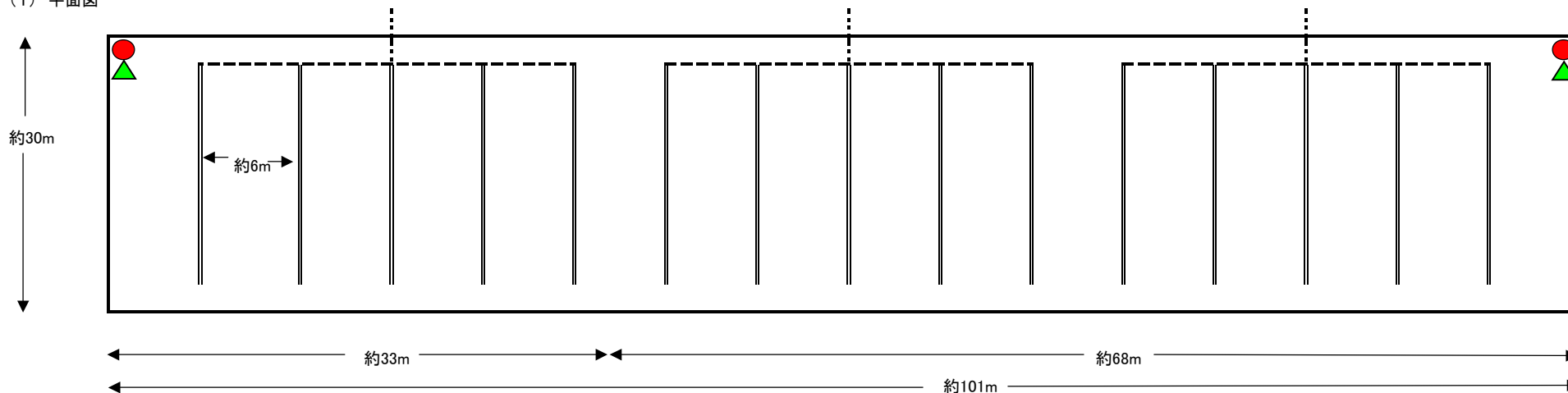
条件⑤:既存電源線及び地下水取入れ口を必ず復旧すること(果担当者の確認を得ること)。

【資料17】 改良するほ場図

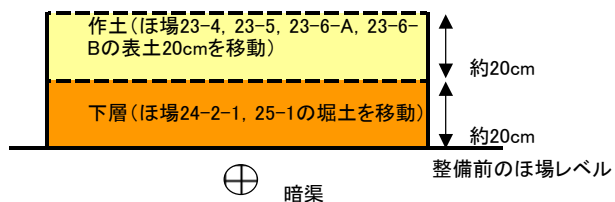
ほ場番号 24-1

面積 約 3,030m²

(1) 平面図



(2) 横断面図



凡 例	構 造 物
-----	重圧管
-----	塩ビ管
=====	素焼管
▲	地下水取り入れ口
●	電源盤

(3) 数量

ア 客土

作土客土厚さ約20cm

下層客土厚さ約20cm

イ 作業道

幅3m, 盛土厚さ50cm, 長さ約101m

ウ 暗渠他

構造物	径(mm)	延長(m)	地下埋設深さ(m)
重圧管	150	約18	約0.6
塩ビ管	150	約72	
素焼管	150	約390	

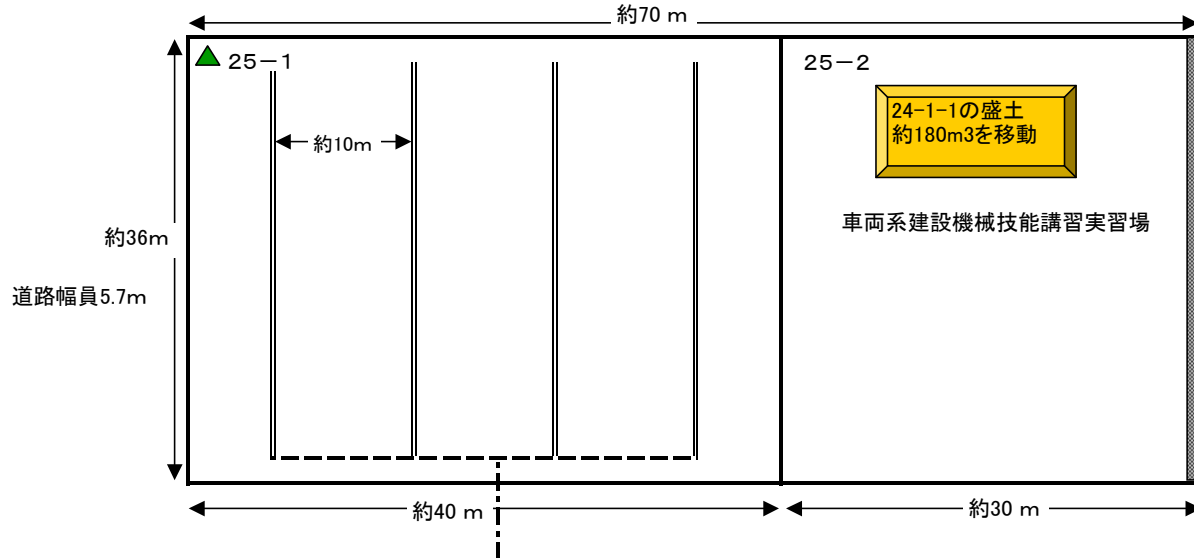
エ その他

電源盤、地下水取入口など

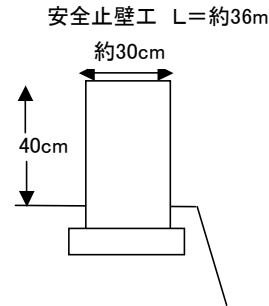
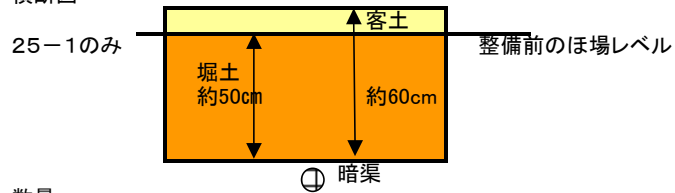
【資料17】 改良するほ場図

ほ場番号 25-1, 25-2 面積 25-1 約1,440㎡, 25-2 約1080㎡ 樹木見本園, 車両系建設機械技能講習実習場

(1) 平面図



(2) 横断面図



凡例	構造物
---	重圧管
- - -	塩ビ管
====	素焼管
▲	地下水取入口
▨	安全止壁工

(3) 数量

ア 堀土
堀土厚さ約50cm

イ 客土
客土厚さ約60cm
客土厚さ約60cmは森林褐色土とする(客土使用材料は、県担当者の確認のもと承諾を得ること)

ウ 暗渠他

構造物	径(mm)	延長(m)	地下埋設深さ(m)
重圧管	150	約8	約0.7
塩ビ管	150	約30	
素焼管	150	約136	

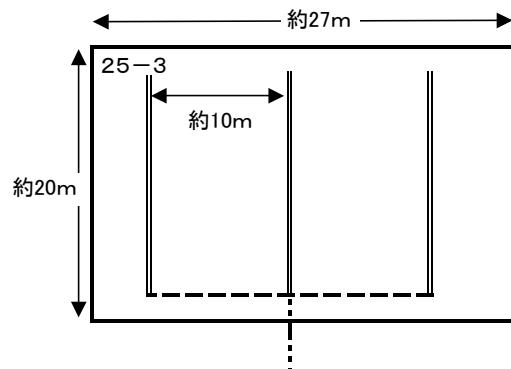
エ その他

県が指定する盛土の一部, 堀土をほ場内で盛土などとして利用する(県担当者の指示に従うこと)。
地下水取入口など

【資料17】 改良するほ場図

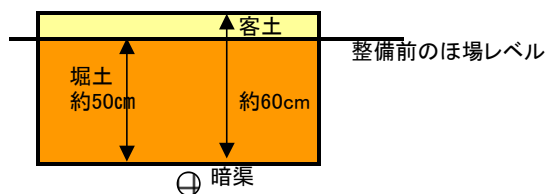
ほ場番号 25-3 面積 約 540m² 樹木見本園

(1) 平面図



(1) 植栽の伐採, 抜根
現状の植栽を伐採及び抜根する。

(2) 横断面図



(3) 数量

ア 掘土
掘土厚さ約50cm

イ 客土
客土厚さ約60cm
客土厚さ約60cmは森林褐色土とする(客土使用材料は、県担当者の確認のもと承諾を得ること)

ウ 暗渠他

構造物	径(mm)	延長(m)	地下埋設深さ(m)
重圧管	150	約4	約0.7
塩ビ管	150	約20	
素焼管	150	約54	

エ その他

掘土をほ場内で盛土として利用する(県担当者の指示に従うこと)。

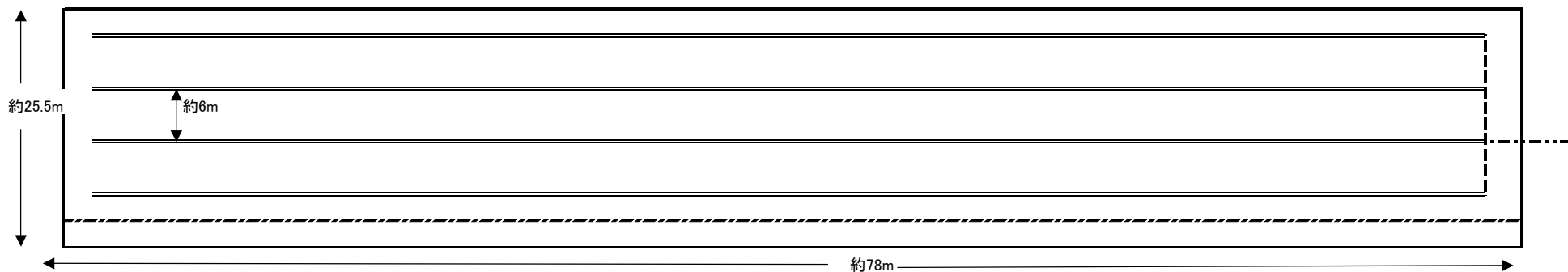
凡 例	構 造 物
⋯⋯⋯	重圧管
- - - - -	塩ビ管
====	素焼管

【資料17】 改良するほ場図

ほ場番号 32-1

面積 約 2,000m²

(1) 平面図



(2) 横断図



凡 例	構 造 物
⋯⋯⋯	重圧管
⋯⋯⋯	塩ビ管
====	素焼管
⋯⋯⋯	明渠排水

(3) 数量

ア 客土

作土客土厚さ約15cm

野菜栽培に適した土とすること(客土使用材料は、県担当者の確認のもと承諾を得ること)。

イ 暗渠他

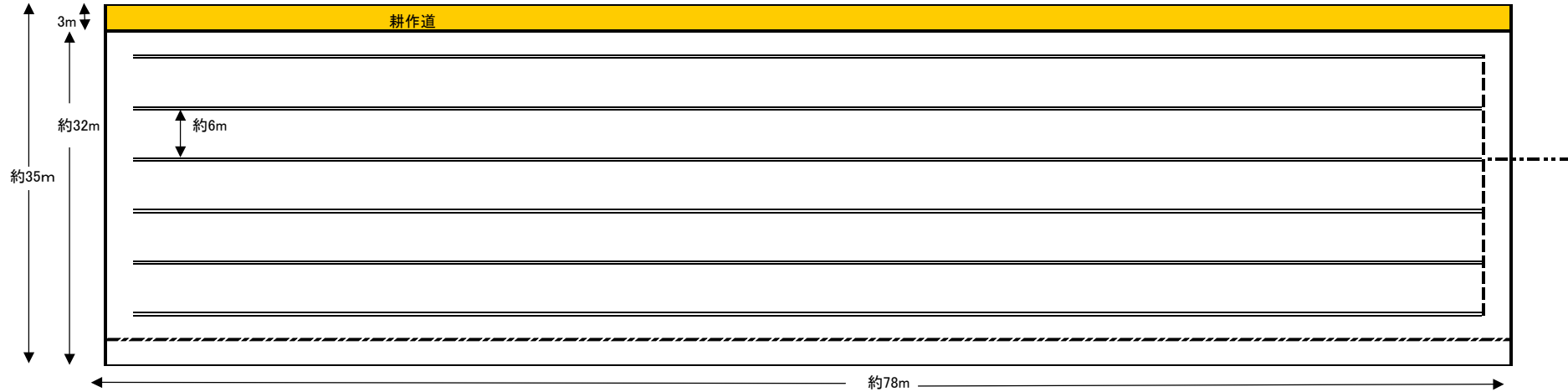
構造物	径(mm)	延長(m)	地下埋設深さ(m)	特記事項
重圧管	150	約6	約0.6	
塩ビ管	150	約18		
素焼管	150	約296		
明渠排水		約78		コンクリート二次製品など

【資料17】 改良するほ場図

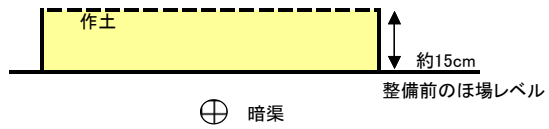
ほ場番号 32-2

面積 約 2,700m²

(1) 平面図



(2) 横断面図



凡 例	構 造 物
-----	重圧管
-----	塩ビ管
=====	素焼管
//////	明渠排水
■	耕作道

(3) 数量

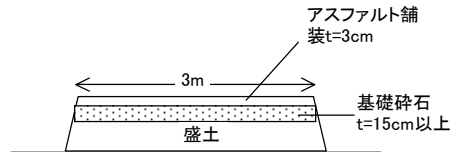
ア 客土

作土客土厚さ約15cm

野菜栽培に適した土とすること(客土使用材料は、県担当者の確認のもと承諾を得ること)。

イ 耕作道

道路工 アスファルト舗装 t=3cm, W=3m, L=約78m



ウ 暗渠他

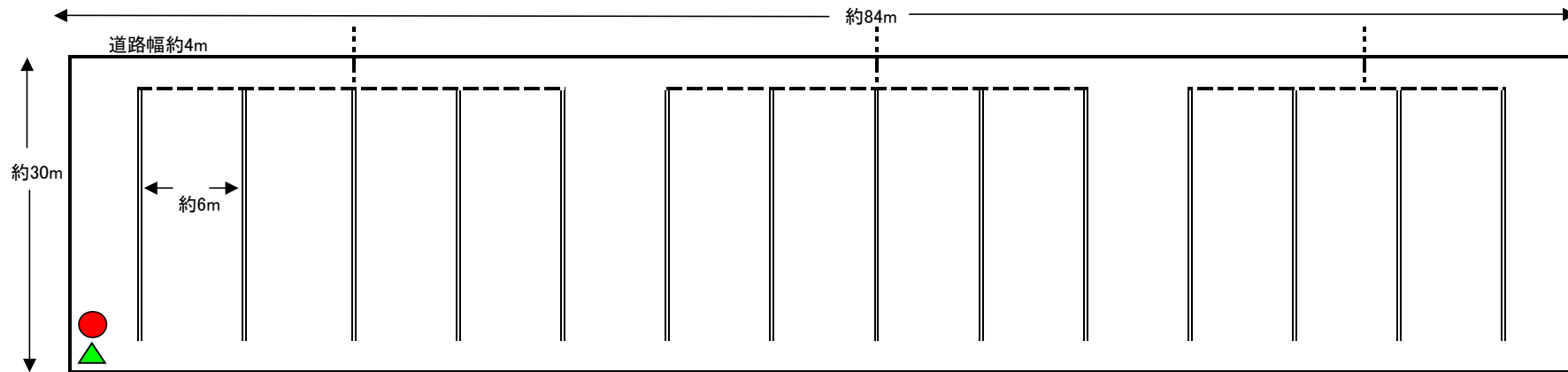
構造物	径(mm)	延長(m)	地下埋設深さ(m)	特記事項
重圧管	150	約6	約0.6	
塩ビ管	150	約30		
素焼管	150	約444		
明渠排水		約78		コンクリート二次製品など

【資料17】 改良するほ場図

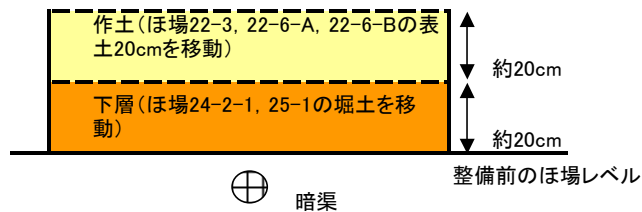
ほ場番号 34-1

面積 約 2,520m²

(1) 平面図



(2) 横断面図



(3) 数量

ア 客土

作土客土厚さ約20cm

下層客土厚さ約20cm

イ 暗渠他

構造物	径(mm)	延長(m)	地下埋設深さ(m)
重圧管	150	約18	約0.6
塩ビ管	150	約66	
素焼管	150	約364	

凡 例	構 造 物
⋯⋯⋯	重圧管
-----	塩ビ管
=====	素焼管
▲	地下水取り入れ口
●	電源盤

エ その他

電源盤、地下水取入口など

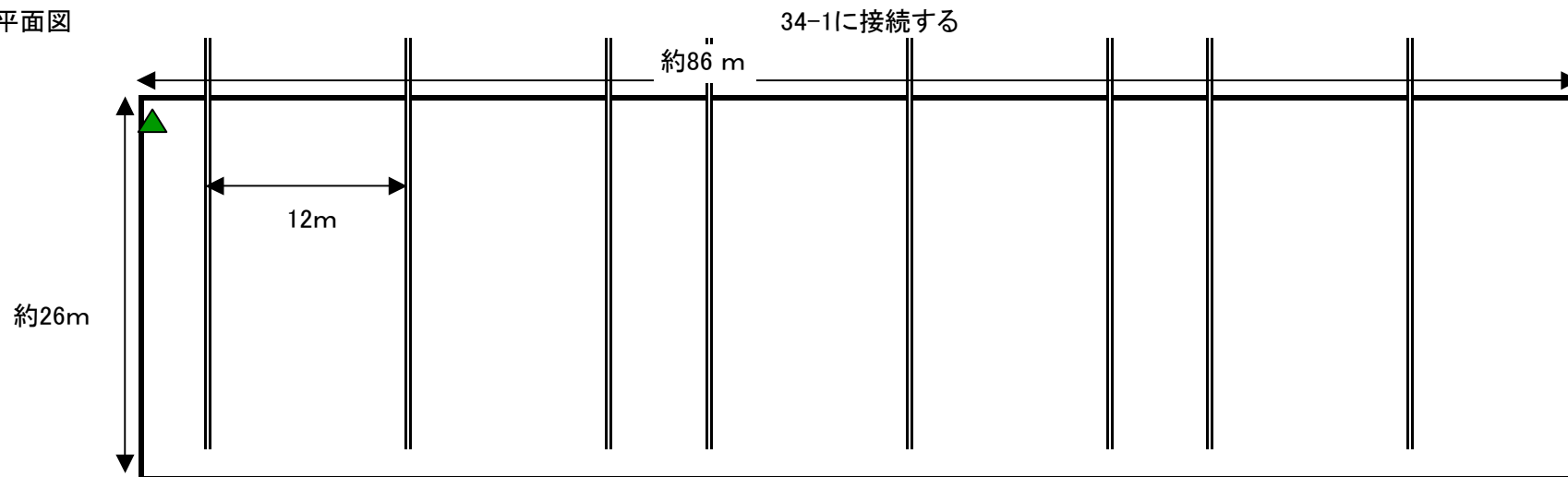
【資料17】 改良するほ場図

ほ場番号 34-2

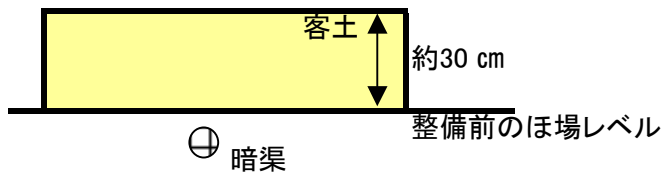
面積 約 2,236m²

スギポット大苗試験, 無花粉スギの増殖

(1) 平面図



(2) 横断面図



凡 例	構 造 物
==	素焼管
▲	地下水取入口

(3) 数量

ア 客土

客土厚さ約30cm

客土厚さ約30cmはスギ苗木養苗に適した土とすること(客土使用材料は、県担当者の確認のもと承諾を得ること)。

イ 暗渠他

構造物	径(mm)	延長(m)	地下埋設深さ(m)
素焼管	150	約200	約0.6

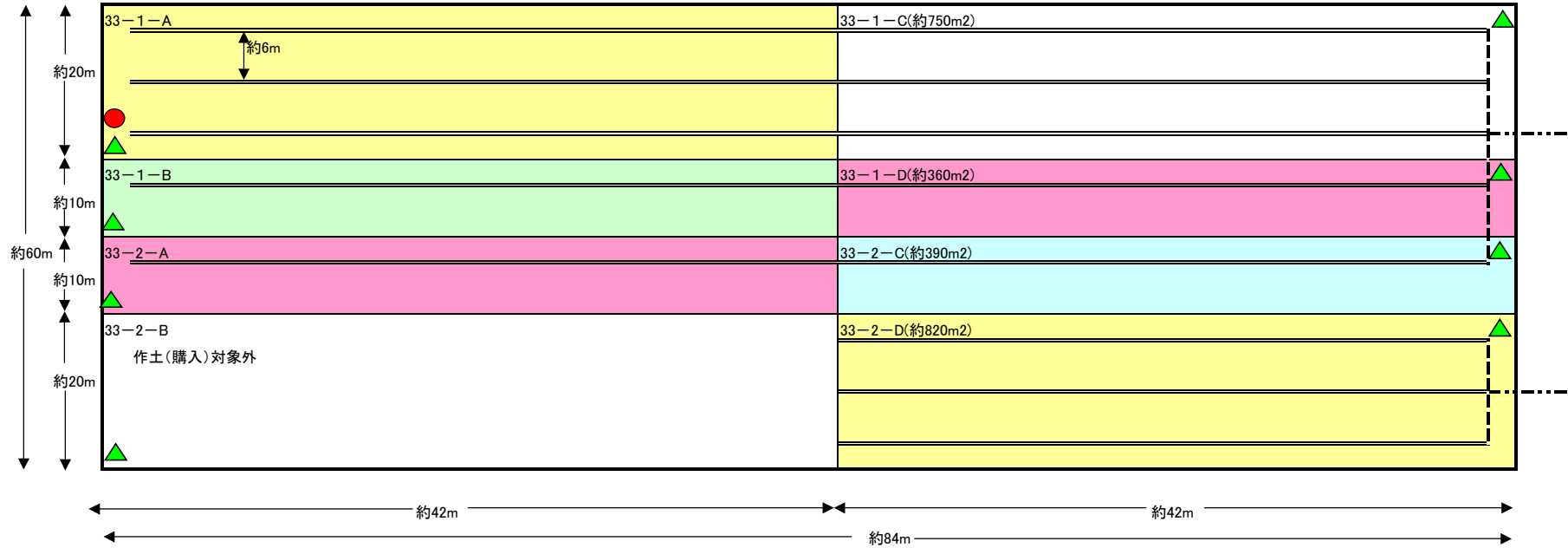
ウ その他

地下水取入口など

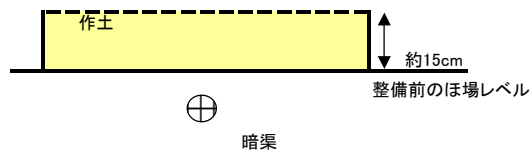
【資料17】 改良するほ場図

ほ場番号 33-1-A, 33-1-B, 33-1-C, 33-1-D, 33-2-A, 33-2-B, 33-2-C, 33-2-D

(1) 平面図 面積 約 5,040m²



(2) 横断面図



凡例	構造物
⋯⋯⋯	重圧管
⋯⋯⋯	塩ビ管
====	素焼管
▲	地下水取り入れ口
●	電源盤

(3) 数量

ア 客土

作土客土厚さ約15cm 33-2-Bを除く
野菜栽培に適した土とすること(客土使用材料は、県担当者の確認のもと承諾を得ること)。

イ 暗渠他

構造物	径(mm)	延長(m)	地下埋設深さ(m)
重圧管	150	約12	約0.6
塩ビ管	150	約42	
素焼管	150	約533	

エ その他

電源盤、地下水取入口など